



新規会員
200名様
限定募集!!

新感覚の浮世絵で楽しむ「東海道」!!

東海道五十三對 上の部 コレクション頒布会



豊国にかほ(似顔) 国芳むしや(武者) 広重めいしよ(名所) 浮世絵大家の競作!

『東海道五十三對』(とうかいどうごじゅうさんつい)は、初代歌川広重・三代歌川豊国(歌川国貞)・歌川国芳の合本で、豎絵大判錦絵の揃物です。制作時期は、天保15(1844)年~弘化4(1847)年とされています。

この作品は「東海道五十三次」の各宿場を題材としていますが、宿場やその周辺の風景ではなく、その宿場にちなむ物語、伝説、史跡など関係する歴史上の人物などが描かれていることが特徴です。枚数は五十三次物の定番である東海道の宿場53箇所に加え、起点の日本橋と終点の京を加えた55枚ですが、広重により重複する宿場の異版が5枚製作されており、全60枚とされています。

嘉永六年(1853)刊の評判記『江戸寿那古細撰記(えどすなごさいせんき)』の浮世絵師番付に「豊国にかほ(似顔) 国芳むしや(武者) 広重めいしよ(名所)」と紹介されているように、この三人の浮世絵師はそれぞれ異なるジャンルの作品で高い人気を得ていました。本作品の内訳も、広重が主に美人画と歴史画で22図(国芳との合作である「大津」を含まず)、国芳が主に武者絵と美人画で半数の30図、豊国が主に美人画で8作を描いています。

本コレクション頒布会では、上の部30図、下の部30図の全60図を、オリジナルフレーム切手とマキシмумカードに使用して本格的浮世絵コレクションを制作し、お届けします。風景印は、各宿場最寄の郵便局印を押印いたしますので、完成時には大変貴重なコレクションとなることは間違いありません。頒布回数が長期に及ぶことを避けるため、上の部で一旦区切りとし、改めて下の部にご継続いただく方式とさせていただきます。

まずは、上の部から定員200名様にて新規ご入会の募集を開始いたしますので、お早めにお申込みください。



似顔絵の名手
三代
歌川豊国



武者絵の天才
歌川国芳



名所絵の巨匠
歌川広重

国芳画「日本橋」



東海道五十三對
国芳画
日本橋

日本橋

日本橋は、江戸の玄関口として、東海道の起点として、多くの浮世絵師が描いた。国芳の描いた日本橋は、その中でも最も有名な一つである。この日本橋の図は、国芳の代表作の一つであり、その描き方から、国芳の浮世絵の風格がよくわかる。また、この日本橋の図は、国芳の他の作品と比べて、よりリアルな描写がなされている。これは、国芳の浮世絵の特色の一つである。国芳の浮世絵は、そのリアルな描写と、その描き方から、多くの浮世絵師に影響を与えた。国芳の浮世絵は、そのリアルな描写と、その描き方から、多くの浮世絵師に影響を与えた。国芳の浮世絵は、そのリアルな描写と、その描き方から、多くの浮世絵師に影響を与えた。



東海道五十三對
広重画
江戸

広重画「江戸」



国貞画「島田の驛」



東海道五十三對
国貞画
島田の驛

200名様限定募集!! 東海道五十三對上の部コレクション頒布会

◆商品仕様◆

- マキシマムカード：ヨコ147×タテ153mm、全30枚。
オリジナルフレーム切手85円1種貼り。
- 消印：原則として、各宿場の最寄りの郵便局の風景印を押印。
※消印の状態につきまして：弊社ではより良いコレクションをお届けできるように、郵便局に押印をお願いする際、鮮明な印影をお願いしておりますが、当該局の印の状態や押印技術等により状態の良いものが届く場合がございます。再制作は出来かねますので、誠に遺憾ながら押印状態の良いものでもそのままお届けせざるを得ない場合がございます。予めご承知おきますようお願い申し上げます。
- 切手：「東海道五十三對 上の部」オリジナルフレーム切手85円。
- リーフ：解説付きリーフにマキシマムカードを収める。
リーフ構成は、本文30枚、扉1枚、目次1枚の合計32枚を予定。
- 専用バインダー（扉リーフ付き）：全1冊を第3回頒布時に同送予定。
※仕様並びに価格は第2回頒布時にご案内いたします。

◆頒布内容◆

頒布品：毎月1回3リーフ（全30リーフ）を頒布。
※最終回（第10回）は目次リーフを同送します。

◆頒布期間◆

2027年1月～2027年10月（全10回）

◆頒布予算◆

頒布価：毎月3,740円（税込・荷造送料毎月別途）

◆お支払い方法◆

毎月の頒布品をお受け取り後、その都度の後払いとなります。
金融機関からの口座振替（自動引落し）をご希望の方はご連絡ください。（既にご登録いただいているお客様のご連絡は不要です。）

お申込み番号 99-2284

お申込み締切日 2026年10月31日（土）

※締切日前でも、限定数に達した時点で募集は終了させていただきます。

頒布回	頒布月	作品	絵師	作品名	押印予定局	所在地
第1回	2027年1月	1	国芳	日本橋	日本橋	東京都
		2	国芳	品川	品川	東京都
		3	国芳	川崎	川崎中央	神奈川県
第2回	2月	4	豊国	神奈川の驛 浦島づか	神奈川	神奈川県
		5	国芳	保土ヶ谷	保土ヶ谷	神奈川県
		6	広重	戸塚	戸塚	神奈川県
第3回	3月	7	広重	戸塚(変わり図)	踊場駅前	神奈川県
		8	国芳	藤澤	藤沢	神奈川県
		9	広重	平塚	平塚富士見	神奈川県
第4回	4月	10	国芳	大磯	大磯	神奈川県
		11	国芳	小田原の驛	小田原東	神奈川県
		12	国芳	箱根	箱根町	神奈川県
第5回	5月	13	広重	箱根(異版)	箱根湯本	神奈川県
		14	広重	三嶋	三島	静岡県
		15	国芳	沼津	沼津大岡	静岡県
第6回	6月	16	広重	原	沼津西	静岡県
		17	広重	原(異版)	沼津西浜	静岡県
		18	国芳	吉原 富士川水鳥	吉原	静岡県
第7回	7月	19	国芳	蒲原の駅 六本松の故事	蒲原	静岡県
		20	国芳	由井	由比	静岡県
		21	広重	興津 田子の浦風景	興津	静岡県
第8回	8月	22	広重	江尻 三保の浦 羽衣松の由来	清水三保	静岡県
		23	広重	府中	静岡伝馬	静岡県
		24	広重	丸子 手越の古驛	静岡丸子	静岡県
第9回	9月	25	国芳	岡部	岡部	静岡県
		26	国芳	藤枝	藤枝前島	静岡県
		27	豊国	島田の驛 大井川	島田みなみ	静岡県
第10回	10月	28	広重	金谷	金谷	静岡県
		29	国芳	日坂	日坂	静岡県
		30	国芳	掛川	掛川	静岡県

※作品数・タイトル・順番等は、『広重・国芳・三代豊国 東海道五十三對』（平木浮世 絵文庫）に準拠しています。

※押印予定局および頒布順は変更になる場合がございます。



- ①全員プレゼント：解説の大久保純一氏による総論1リーフ（予定） ※第3回頒布時に同送。
- ②広重〈富士三十六景〉コレクション頒布会にご在籍の方：通常頒布価3,740円のところ、第1回のみ、2,740円（1,000円引き）とさせていただきます。

リーフ解説 大久保 純一氏

1959年徳島県生まれ。1984年、東京大学大学院美術史学専攻修士課程終了。美術史家。現在、国立歴史民俗博物館名誉教授、町田市立国際版画美術館館長、すみだ北斎美術館館長。

専門分野は日本近世絵画史。浮世絵、江戸後期の風景画を研究。主な著書に『広重と浮世絵風景画』、『カラー版 浮世絵』、『千変万化に描く北斎の富嶽三十六景』など多数。



国芳画「川崎」



国芳画「岡部」



※マキシマムカードは制作中の見本です。